

第1章 概要

1 管内の概要

東濃保健所の管内は、多治見市、瑞浪市、土岐市の三市からなり、岐阜県の東南端（東濃地域西部）に位置し、面積は 382.25k ㎡（県土の3.6%）、人口は 213,457 人（平成 22 年 10 月 1 日現在、県人口 10.3%）である。気候は温暖であるが、最近、全国で 1、2 位を争う夏の最高気温で有名となった地域でもある。

管内の中央部を東西に土岐川が流れ、これに沿って J R 中央本線があり、この沿線に市街地が形成されている。

交通の状況は、J R 中央本線主要駅を基点として各地に路線バスが走り、居住するには環境もよく比較的良好な地域である。道路網は管内の中央部を東西に中央自動車道、国道 19 号、南北に東海環状自動車道、国道 21 号、国道 248 号が、さらに南部には国道 363 号がある。

名古屋市や豊田市へのアクセスが容易で交通の便が良いことから、経済的、文化的な交流が盛んである。南部・北部の地形はほとんど丘陵地帯で耕作面積は少ないが、美濃焼の原料である陶土、珪砂等が古くから採掘され陶磁器文化、陶磁器産業が発展してきた。「美濃焼」ブランドで全国に知られ、著名な芸術家を輩出している。